

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------|----|------------|
| ○事業所名 | ゆりかご | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年12月1日 | | ～ 令和6年12月末 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 14 | (回答者数) 10 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年2月 | | ～ 令和7年3月 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年3月21日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | チームで連携し、支援をしている。 支援終了後に打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りをしている。 | その日のうちに検討し、次の日より生かせるよう心掛けている。iPadを使い、記録を取りやすくしている。 また、打ち合わせでは、どの職員も意見を出し合える環境である。 | 質を上げるために、内部外部の研修をより充実させ、専門的な知識を積んでいく。 |
| 2 | こどもや家族からの相談や申し入れについて対応の体制が整備されている。迅速かつ適切に対応されている。 保護者同士の交流の機会が設けられるなどの家族支援がされている。兄弟同士の交流の機会が設けられるなど兄弟への支援がされている。 | 父母会はないが、親子教室や行事を大切にしている。行事は、ご家族全員が参加できるような内容を盛り込んでいる。 平日に懇談会や親子教室の際に懇談会を実施している。 | 平日の懇談会は、参加できない方も多くいるため、開催時間等の工夫が必要。(例)迎える時間に合わせる 気軽に参加できるよう開催方法も検討する。 (例) 飲食しながら |
| 3 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している。 | 活動の内容を職員間で決め、取り組みやすい方法や参加できる環境づくりを検討し実施している。遊ぶ事を意識して取り組んでいる。 | 一人一人の発達状況を常に把握していく。 |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|------------------------------|-----------------------------|
| 1 | 保育所やこども園、幼稚園との交流やその他地域で他の子どもと活動する機会がなかった。 | 以前は実施していたが、コロナ禍より実施をしていなかった。 | 地域の子どもたちとの交流を再開できるよう検討していく。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |